

講義コード	授業形態	講義	事前登録の有無	なし	担当教員	開講期
科目名	特殊講義[キャリア開発基礎講座1]D～G					第2期
履修前提条件					備考	
授業の目的	わが国の多くの若者たちは、今後およそ60年程度続く自らの人生全体を根底で支える「心の羅針盤」のようなものが、まだはっきりと定まらないようである。この授業では、人生デザインに関する基礎的知見を提示しながら、受講生諸君が心の羅針盤を定めていく上での支援を行っていききたい。それが最大の目的である。					
到達目標	授業受講を通して、受講生諸君が、仕事を通して自分が人生で実現したいことは何なのか、社会に対してどのような貢献をしていきたいのかといった問いに対して、活路が見出せるようになること					
授業外学修内容・授業外学修時間数	各回の授業内容の復習を十分に行うものとし、さらに中間段階で課す自らの「今後の人生をどのように構築するかについてのレポート」の作成、および、期末テストのための準備学習と合わせて、授業外に計60時間以上の学修を行うこと					
授業計画	<p>【第1回】ガイダンス～本講義の趣旨と授業の進め方</p> <p>【第2回】自己理解～若者はなぜ3年で会社を辞めてしまうのか</p> <p>【第3回】生涯発達～アイデンティティの形成、男性キャリアと女性キャリアで異なるもの</p> <p>【第4回】内的キャリア～キャリア形成と幸福感</p> <p>【第5回】人生デザイン①～女性のキャリア形成 《レポート課題提示》</p> <p>【第6回】人生デザイン②～男性のキャリア形成</p> <p>【第7回】働くことの意義①：なぜ働くのか？</p> <p>【第8回】働くことの意義②：良い仕事をしている人は？</p> <p>【第9回】働くことの意義③：職場の実態は？</p> <p>【第10回】キャリアプラン①～学生生活をどう生きるか</p> <p>【第11回】キャリアプラン②～社会に出てどう生きるか 《レポート提出日》</p> <p>【第12回】キャリアプラン③～生き方モデルについて</p> <p>【第13回】21世紀の日本社会①～時代はどう変わるのか</p> <p>【第14回】21世紀の日本社会②～その中でどう生きるか</p> <p>【第15回】まとめ</p>					
成績評価の方法	期末テスト（50%）、レポート（30%）、取組姿勢（20%）					
フィードバックの内容	中間レポートの講評を提出後2週目（目安）に授業内で行う。					
教科書						
指定図書						
参考書						
教員からのお知らせ	本講座は複数コマ設置されており、担当教員は異なるが、共通シラバスで実施される。ただし、細目に関しては、担当教員によって、多少内容に違いが生ずることもある。第5回授業時に共通レポート課題が提示され、第11回授業時に提出が求められる。指定期日にレポートを提出しない場合には期末試験の受験資格を失うので注意すること。第7回～第9回（働くことの意義①～③）、または第10回～第12回（キャリアプラン①～③）の授業において、立正大学生の就職状況に関する説明が行われる。なお、期末試験は原則として定期試験期間内に実施される。筆記用具以外の持込みは認めない方式で実施する。					
オフィスアワーその他	木曜日4限（809研究室）					